



バイオフィリックデザインの
活用可能性に向けた実証実験

建設緑政局 緑化フェア推進担当

バイオフィリックデザインの活用可能性に向けた実証実験

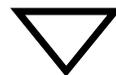
●取組の方向性

令和6年度：全国都市緑化かわさきフェアを開催

- みどりの持つ新たな価値を見える化し市民へ広く普及啓発
- みどりを活用した社会課題解決の手法を検討



市民一人ひとりのウェルビーイング
(心身共に豊かな暮らし) を実現



新たな文化・ライフスタイルとして根付き、そこで生まれた
人・仕組み・空間が10年後、100年後のレガシーに

バイオフィリックデザインの活用可能性に向けた実証実験

●緑化フェアに向けた取組

みどりの持つ新たな価値の見える化、みどりを活用した社会課題解決に向け、オフィス空間デザインの手法の一つである「**バイオフィリックデザイン**」を活用した**実証実験**を実施。

～バイオフィリックデザインとは～

「人間には“自然とつながりたい”という本能的欲求がある」という概念を反映した空間デザインの手法をオフィスなどに空間デザインとして反映することにより、従業員の「幸福度の向上」、「生産性の向上」、「創造性の向上」を期待するもの。

(出典：平成元年7月国土交通省「参考資料 グリーンインフラの事例」)

バイオフィリックデザインの活用可能性に向けた実証実験

●実証実験で目指す成果

執務スペースやリフレッシュルームの緑化により

- 1 ウェルビーイングなオフィス環境の実現
- 2 市職員の「幸福度」「生産性」「創造性」向上の検証
- 3 検証成果やそれに基づく新たな文化・ライフスタイルを緑化フェアを通して発信
- 4 市民・企業による自発的な緑化を推進

バイオフィリックデザインの活用可能性に向けた実証実験

市職員の「幸福度」「生産性」「創造性」向上の検証

- ①市庁舎の執務スペースや会議室等を緑化する「バイオフィリックデザイン」を実験的に導入
- ②これによる効果を職員への調査等により見える化
- ③この取組がいかに『働く意欲につながる幸福度』『業績に直結する生産性』『個人だけでなく組織の創造性』の向上につながるかを評価
- ④市民・企業等へ展開するための方策等を検討



(出典: 大和リースVERDENIA <https://www.daiwalease.co.jp/service/ecologreen/verdenia/>)

バイオフィリックデザインの活用可能性に向けた実証実験

●実証実験の手法

場所 川崎市 第3庁舎17階 建設緑政局内
(局長室、17階会議室、緑政部執務スペース等)

提供内容 職員の簡易データ（具体的には要相談）

市の財政負担の条件 市の財政負担を伴う場合は公募

期間 令和3年11月～令和4年3月頃

▷ 取組の内容や結果は緑化フェアを通じた広報等により発信

川崎市庁舎における「バイオフィリックデザイン」の活用

御意見・御提案をお聴きしたい事項

- ① 実証実験への参画の可能性や条件
- ② 環境的価値だけでなく社会的価値や経済的価値の向上の視点
- ③ みどりの価値を定量化して評価する手法
- ④ バイオフィリックデザインの維持管理費(人件費等)を押さえた仕組み
- ⑤ 市庁舎以外の公共空間における実験のフィールドとしての活用可能性
- ⑥ みどりを活用した社会課題解決のための手法やアイデア等

新たな文化・ライフスタイルの創造に向けた
パートナーをお待ちしております！！